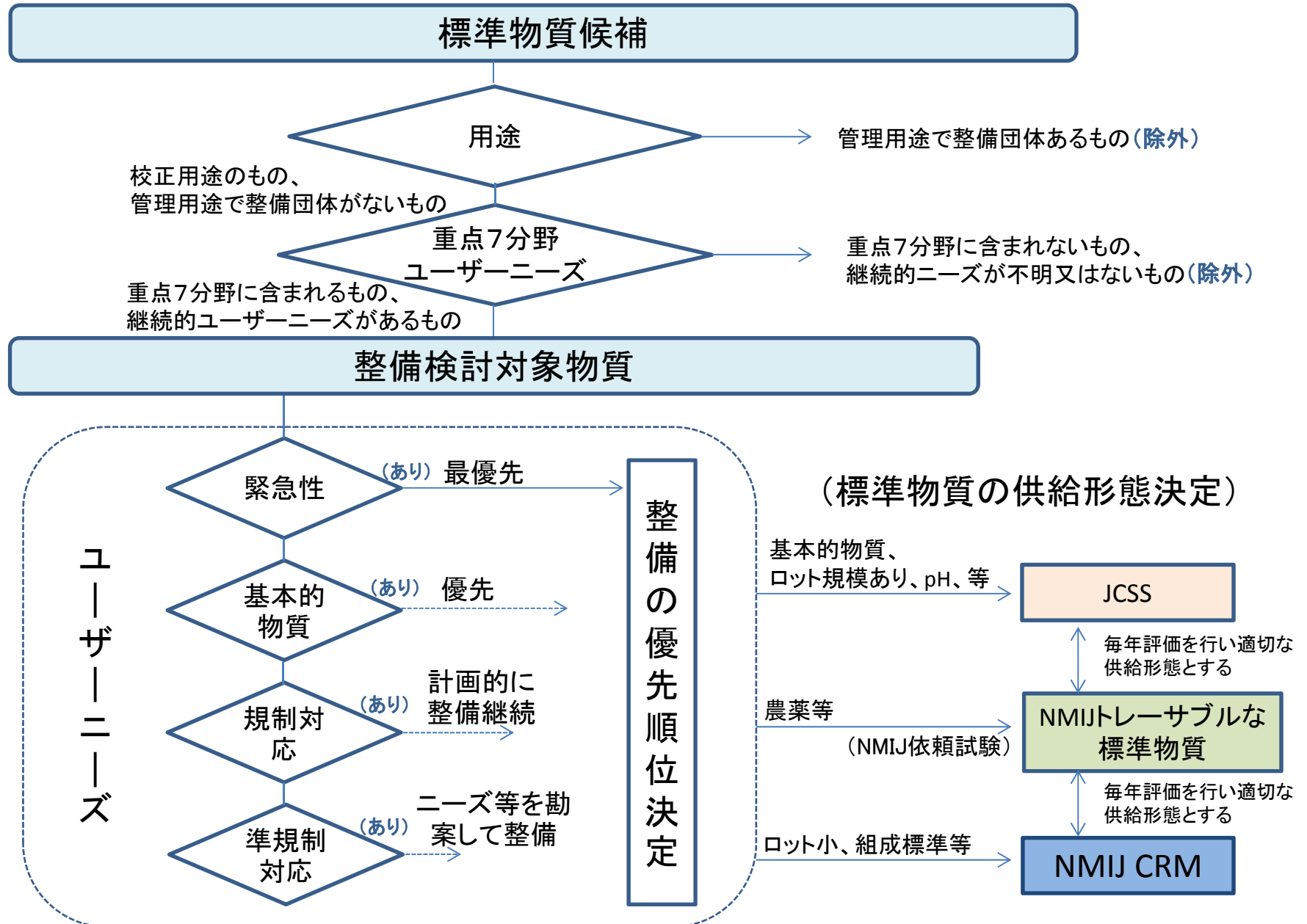


計量標準（標準物質）の整備計画策定に関する ニーズ調査結果

<目 次>

○標準物質整備計画策定フロー	1
○標準物質整備計画の策定に係る優先順位付け等のポイント	2
○標準物質ニーズ調査集計概要	3
・ 標準物質整備計画に記載したもの	4
【2013-2014年度供給】	5
【2015-2017年度供給】	11
【2018-2022年度供給】	15
・ 現時点では標準物質整備計画に記載しなかったもの	20
【現時点では予定なしと判断されたもの】	21
【現時点では対応困難と判断されたもの】	42
【ニーズが提出されたが、既に標準物質等が供給されているもの】	56

標準物質整備計画策定フロー



標準物質整備計画の策定に係る優先順位付け等のポイント

A	B		D-1	D-2	E	F	G	H	I	J	K	L
ユーザー ニーズ	用途	整備機 関の有 無	重点分野	該当分 野での産 業への 影響度・ 重要度	緊急性	基本物 質(汎用 性)	規制対 応	準規制 対応 (JIS、指 針等)	想定ロッ ト規模	供給時 期	供給形 態	備考
○:継続 的ニーズ が複数 者あり △:継続 的ニーズ が限定 的 ×:ニー ズが明確 でない又 はニーズ が認めら れるが継 続的なも のではない	・校正 ・精度管 理(組成 標準物 質)	※(用 途)が 「精度管 理」のも のについ て、本項 目を評価 する 産総研 以外に標 準物質 の整備 機関が ○:ある △:ある が活動 弱い ×:なし	1: 震災対応 2: グリーンイ ノベーション・イン フラの整備 3: ライフイ ノベーション・イン フラの整備 4: 日本が強み を有するものづ くり基盤支援 5: 産業の国際 展開 6: 規制への対 応 7: SI基本単位 に係る整備	◎:極め て大 ○:広く あり △:限定 的 ×:期待 小	◎:極め て大 ○:あり △:猶予 あり ×:なし	○:該当 △:汎用 性あり ー:該当 せず	○:あり ー:なし	○:あり ー:なし	・大 ・中 ・小 ・極小	・5年以 内は極 力具体 的に「年 度」を記 載 ・5年より 先は、○ 年度以 降、○～ ○年度 等と記載	・JCSS ・NMIJ CRM ・校正 サービス	優先順 位付けの 評価、そ の他で、 補足情 報があれば記載

標準物質整備計画に記載したもの

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考

【2013-2014年度供給】

電気伝導率標準物質: 10 S/m	2014	CRM	(無機) 汎用	JIS K 0552 超純水の電気伝導率試験方法対応	—	標準液	○	校正	—	3	○	○	○	—	○	中	
亜鉛	2014	CRM	(無機) 汎用	JIS K8005 容量分析対応	—	純物質	○	校正	—	3	△	△	○	—	○	中	
Tris	2014	CRM	(無機) 汎用	JIS K8001の滴定用溶液(塩酸及び硫酸)の標準物質	純度 99.95%以上	純物質	○	校正	—	2, 7	◎	○	○	—	○	大	
同位体標準物質(鉛)	2014	CRM	(無機) 汎用	—	—	標準液(純物質)	○	校正	—	2, 3, 7	○	○	○	—	—	小	
海水栄養塩標準物質: 高濃度	2013	CRM	(無機) 環境関係	海洋観測の精度管理用	Si 5 mg/kg程度	組成標準	○	精度管理	△	3	◎	△	○	—	—	大	
海水栄養塩標準物質: 極低濃度	2013	CRM	(無機) 環境関係	海洋観測の精度管理用	Si 0.1 mg/kg以下	組成標準	○	精度管理	△	3	◎	△	○	—	—	大	
海水栄養塩標準物質: 中濃度	2014	CRM	(無機) 環境関係	海洋観測の精度管理用	Si 1 mg/kg程度	組成標準	○	精度管理	△	3	◎	△	○	—	—	大	
微量元素(玄米)	2013	CRM	(無機) 食品関係	食品衛生法	Zn: 基準無し Sb: 基準無し Cd: カドミウム及びその化合物(米・穀類: Cdとして1.0ppm) Sn: 150.0ppm以下 Se: 基準無し Cu: 基準無し Pb: 基準無し As: 基準無し Hg: 総水銀0.4ppm(魚介類の暫定基準) Cr: 基準無し	組成標準	○	精度管理	△	3, 6	○	○	△	○	—	中	
アルセノ糖	2014	CRM	(無機) 食品関係	Codex 世界食品規格対応	—	標準液	○	校正	—	3	○	△	—	—	○	小	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
微量元素(水道水)	2014	CRM	(無機) 食品関係	水道水質基準及び水質管理目標設定項目	Cd:0.003mg/L以下 Hg:0.0005mg/L以下 Se:0.01mg/L以下 Pb:0.01mg/L以下 Zn:1.0mg/L以下 As:0.01mg/L以下 Al:0.2mg/L以下 Cr(VI):0.05mg/L以下 Fe:0.3mg/L以下 Cu:1.0mg/L以下 Na:200mg/L以下 F:0.8mg/L以下 Mn:0.05mg/L以下 B:1.0mg/L以下 Ca:300mg/L以下 Mg:300mg/L以下 Sb:0.015mg/L以下 U:0.002mg/L以下(暫定) Ni:0.01mg/L(暫定)	組成標準	○	精度管理	△	3, 6	○	○	○	○	—	中	
ハロゲン(プラスチック)	2013	CRM	(無機) 材料	EU指令(2006/122/EC)	石英管燃焼法イオンクロマト フラフ分析(JIS K 0127)	組成標準	○	精度管理	×	2, 5, 6	△	○	△	○	○	中	
メチルtertブチルエーテル(MTBE)	2013	CRM	(有機) 汎用	水質管理目標設定項目	0.02mg/L以下	純物質、標準液	○	校正	—	3, 6	○	○	○	○	—	中	
1,4-ジオキサン	2013	CRM	(有機) 汎用	・環境基本法/水質汚濁に係る環境基準/ 人の健康の保護に関する環境基準 ・中央環境審議会大気環境部会答申 ・環境基本法/地下水の水質汚濁に係る 環境基準 ・水質汚濁防止法/排水基準/有害物質 ・水道法/水質基準に関する省令/水道水 質基準	・0.05mg/L以下 ・0.05mg/L以下 ・有害大気汚染物質に該当 する可能性がある物質 ・0.5mg/L以下 ・0.05mg/L以下	純物質、標準液	○	校正	—	3, 6	◎	○	○	○	—	中	
エタノール標準ガス	2014	JCSS	(有機) 汎用	道交法、酒税法、揮発油に関する品確法 (JIS K2190:燃料用エタノール)	道交法:0.15 mg/L(呼気 中)、JIS K 2190:>99.5%	標準液	○	校正	—	2	○	○	○	○	—	中	
NF3標準ガス校正	2013	NMIJ 依頼 試験	(有機) 環境関係	京都議定書第二約束期間における対象ガ ス、半導体業界の自主規制		NMIJ依 頼試験	○	校正	—	3,5	△	×	—	—	—	極小	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
アミノ酸類 10物質	2013 (CRM 又は NMIJ 依頼試 験とし て順次 供給)	CRM 又は NMIJ 依頼試 験	(有機) 食品関係	アミノ酸測定	それぞれによる	純物質	○	校正	—	3	○	○	—	—	—	小	
【定量NMRによる対応】 農薬等約85物質 (※ クロロニトロフェン、イプロベンホス、トリクロピル、テルブカルブ、メチルダイムロン、エディフェンホス、ピロキロン、プレチラクロール、メチダチオン、カルプロパミド、プロモブチド、ダラポン、ジクロベニル、ジクワット、エンドスルファン、ダイムロン、ピペロホス、ジメタメトリン、チオジカルブ、プロピコナゾール、カフェンストロー、マンゼブ、マンネブ、ジネブ、ダゾメット、カルタップ、グリホシネート、フルアジナム、フェリムゾン、シハロホップブチル、ジチアノン、シアノホス、キノクラミン、メト	2013- 2014 (順次 供給)	NMIJ 依頼試 験	(有機) 食品関係	食品に残留する農薬等に関するポジティブリスト制度、水道水質基準対応	原則 0.01ppm	純物質	○	校正	—	3, 6	◎	◎	○	○	○	中	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
リブジン、メトミノストロビン、アミトラズ、フェントラザミド、カズサホス、オリサストロビン、ピラクロニル、メトラクロール、ペントキサゾン、ピラクロホス、メチルイソチオシアネート、エチプロール、オキシリニック酸、プロパルギット、ジクロメジン、セトキシジム、ナプロエニリド、デシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、ウンデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、トリデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、テトラデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、ヘプタオキシエチレンドデシルエーテル、外29物質)																	
生薬成分 3物質	2013-2014 (順次供給)	NMIJ 依頼 試験	(有機) 食品関係	生薬中の指標成分の定量、定性	品目によって異なる	粉体	○	校正	—	3, 6	○	○	—	—	○	中	
穀類中の残留農薬 (農薬成分として安定している成分、高頻度に検出される成分)	一部済み (2014追加)	CRM	(有機) 食品関係	食品に残留する農薬等に関するポジティブリスト制度	0.05~0.1ppm	標準物質	○	精度管理	×	3, 5, 6	○	◎	△	○	○	小	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
アルブミン溶液	2013	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	2.0、4.0 g/dL	凍結品	○	校正	—	3	○	△	—	—	○	大		
フッ素系界面活性剤 (工業材料)	2013	CRM	(有機) 材料	EU指令(2006/122/EC)	PFOS: 0.1%	組成標 準	○	精度管 理	×	2, 5, 6	○	◎	△	○	○	中		
フタル酸エステル(ポリ塩化ビニル)	2014	CRM	(有機) 材料	厚生労働省発令「食発第0802005号」 EU指令 2005/84/EC	合計0.1% 合計0.1%	組成標 準	◎	精度管 理	×	2, 5, 6	○	◎	△	○	—	大		
低濃度酸素標準ガス	2013	CRM	(有機) その他	—	—	標準ガ ス	○	校正	—	3	△	△	○	—	—	極小		
カールフィッシャー用水標準液	2013	CRM	(有機) その他	揮発油・軽油に関する品確法(JIS K2190: 燃料用エタノール、JIS K2390:FAME)、重 油(JIS K2205) KF試薬の力価算出	JIS K2190:<0.7%、JIS K2390:<500ppm	標準液	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	○	○	—	大		
バイオディーゼル フューエル(BDF)	2014	CRM	(有機) その他	揮発油・軽油に関する品確法(JIS K2390: FAME)／バイオ判別の標準品として使用 したい		組成標 準	○	精度管 理	×	2, 5	○	×	—	○	○	中		
ポリエチレングリコール(均一分子量)	2013	CRM	材料	ナノ粒子EC規制等への対応		純物質	○	校正	—	3, 4, 5	○	△	△	○	—	小		
静的光散乱用標準物質(ポリスチレン)	一部供給済み (2014に追加)	CRM	材料	EC規制対応	分子量:1万～100万 分子サイズ:10～100 nm	粉体	○	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	◎	○	—	○	—	小～ 中		
ナノ安全試験用TiO2	2014	CRM	材料	EC規制対応		純物質	○	校正	—	4, 5, 6	○	○	—	○	—	小		

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
空孔測定用標準物質(シリコン単結晶)	2014	CRM	材料	陽電子消滅法における格子欠陥検出	欠陥フリーの物質	純物質で大きさ15mm角以上で厚さが0.6mmの平板を複数枚	△	精度管理	—	4, 5	△	△	—	—	—	小		
膜厚校正	2013	CRM 又は NMIJ 依頼 試験	材料	膜厚分析装置の校正、社内標準の校正	シリコン酸化膜の厚さ3nm	NMIJ依頼試験	○	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	小		
デルタドープ多層膜	2013	CRM	材料	半導体分析装置の校正、および二次イオン質量分析(SIMS)エッチングレートの校正 ISO 20341:2003, ISO 23812:2009	極薄BN層/Si層(数nm)の多層膜を形成したシリコン基板	標準物質	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	○	小		
デルタドープ多層膜つき高濃度AsドープSi基板	2014	CRM	材料	半導体分析装置の校正、および二次イオン質量分析(SIMS)As感度の校正	Asドープ量は高濃度(比抵抗 $\leq 0.005 \Omega \text{ cm}$)	標準物質	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	○	小		
粒径・粒径分布標準物質:直径=200nm, $\sigma > 15\%$	2014	CRM	材料	EC規制対応		標準液	○	校正	—	4, 5, 6	○	○	—	○	—	中		
粒径・粒径分布標準物質:直径=150nm, $\sigma > 15\%$	2014	CRM	材料	EC規制対応		標準液	○	校正	—	4, 5, 6	○	○	—	○	—	中		
熱膨張率標準物質/高熱膨張材料	2014	CRM	物理系	TMA装置等の校正および参照試料	TEC: 10^{-6} – 10^{-5} オーダー 使用温度:20K–300K	固体	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	中		

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考

【2015-2017年度供給】

銀標準液	2015-2017	JCSS	(無機) 汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	○	中	
ジルコニウム標準液	2015-2017	JCSS	(無機) 汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	—	中	
ベリリウム標準液	2015-2017	JCSS	(無機) 汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	—	中	
けい素標準液	2015-2017	JCSS	(無機) 汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	—	中	
イットリウム標準液	2015-2017	JCSS	(無機) 汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	—	中	
りん標準液	2015-2017	JCSS	(無機) 汎用	無機分析全般、排水基準	排水基準:16mg/L	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	○	中	
チタン標準液	2015-2017	JCSS	(無機) 汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	—	中	
パラジウム標準液	2015-2017	JCSS	(無機) 汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
ゲルマニウム標準液	2015-2017	JCSS	(無機) 汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	—	中	
よう化物イオン標準液	2015-2017	JCSS	(無機) 汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
微量元素(頭足類)	2015-2017	CRM	(無機) 食品関係	食品衛生法	Zn: 基準無し Sb: 基準無し Cd: カドミウム及びその化合物(米・穀類: Cdとして1.0ppm) Sn: 150.0ppm以下 Se: 基準無し Cu: 基準無し Pb: 基準無し As: 基準無し Hg: 総水銀0.4ppm(魚介類の暫定基準) Cr: 基準無し	組成標準	△	精度管理	△	3, 6	△	×	△	○	—	中	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
炭化水素類系高純度ガス(エタン、イソブタン、ノルマルブタン、イソペンタン、ノルマルペンタン、ノルマルヘキサン、うち3物質)	2015-2017 (順次供給)	CRM	(有機) 汎用	LNG取引における熱量測定のための組成分析に用いる	高純度ガス	高压ガス	○	校正	—	2, 6, 7	◎	△	—	—	—	大		
窒素標準ガス	2015-2017	JCSS	(有機) 汎用	LNG取引における熱量測定のための組成分析に用いる	高純度ガス	高压ガス	○	校正	—	2, 6, 7	◎	△	○	—	—	大		
フェノール標準液 1mg/mL	2015-2017	JCSS	(有機) 汎用	水道水質基準	0.005mg/L以下	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	○	○	中		
糖類標準物質(スクロース又はグルコース)	2015-2017	CRM	(有機) 汎用	旋光度計の校正：薬局方(JP,EP,USP)臨床検査関係	26g/100ml 水溶液, 20℃, 光路長100mm	純物質	△	校正	—	3, 5, 6	◎	△	△	—	○	中		
ホルムアルデヒド標準ガス校正	2015-2017	NMIJ 依頼 試験	(有機) 環境関係	大気汚染防止法、有害大気汚染物質の優先取組物質	居室内の気中濃度:0.08 ppm の指針値	—	○	校正	—	3	△	×	—	○	—	極小		
【定量NMRによる対応】 農薬関連約50物質	2015-2017 (順次供給)	NMIJ 依頼 試験	(有機) 食品関係	食品に残留する農薬等に関するポジティブリスト制度対応		純物質	◎	校正	—	3, 6	◎	◎	○	○	—	中		
不飽和脂肪酸	2015-2017	CRM 又は NMIJ 依頼 試験	(有機) 食品関係	食品分析	適宜	標準液	○	校正	—	3, 6	○	△	—	—	○	小		
インスリン溶液	2015-2017	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	10, 50, 100 mIU/mL	血清凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	◎	△	—	—	○	大		

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
C-ペプチド溶液	2015-2017	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	0.5, 3., 10, 20ng/mL	血清凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	◎	△	—	—	○	中		
N2/Ar標準ガス	2015-2017	CRM	(有機) その他	JIS K1105-1:2005 アルゴン	N2:<7ppm	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小		
¹⁹ F定量NMR用内標準物質	2015-2017	CRM	(有機) その他	標準物質の純度測定	なし	純物質	○	校正	—	3, 4, 5, 7	◎	◎	○	—	—	中		
³¹ P定量NMR用内標準物質	2015-2017	CRM	(有機) その他	標準物質の純度測定	なし	純物質	○	校正	—	3, 4, 5, 7	◎	◎	○	—	—	中		
静的光散乱用標準物質(水溶性高分子)	一部供給済み(2015-2017に追加)	CRM	材料	EC規制	分子量:1万～100万 分子サイズ:10～100 nm	粉体	○	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	◎	○	—	○	—	小～中		
ガス吸着量標準物質	2015-2017	CRM	材料	JIS Z8830:ガス吸着による粉体(固体)の比表面積測定方法、及び JIS K6217-2、JIS K6217-7:ゴム用カーボンブラックー基本特性対応	—	純物質	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	○	中		
電子顕微鏡分解能校正用標準物質	2015-2017	CRM	材料	走査型電子顕微鏡(SEM)用	1keV以下の低加速エネルギー領域を含む	標準物質	△	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	小		

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
海水の密度	2015- 2017	CRM 又は NMIJ 依頼 試験 又は JCSS	物理系	海洋観測における密度計測器の校正のため	1000～1040kg/m³	標準液	○	校正	—	2, 7	◎	○	—	—	—	中		
熱拡散率標準物質 (黒色セラミックス)	2015- 2017	CRM	物理系	レーザフラッシュ法、光交流法等の装置の 精度確認	$\alpha: 10^{-6}$ m²/s オーダー	固体	○	精度管 理	×	2, 5, 6	○	△	—	—	—	中		
金属薄膜(熱拡散 率)	2015- 2017	CRM	物理系	ピコ秒サーモリフレクタンス装置の校正、 サーモリフレクタンスを用いた計測器用の 薄膜標準物質	室温 大気雰囲気, ±3%程 度	厚み 1mm以 下のシ リコン もしくは ガラス 基板上に 成膜	△	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	中		
熱膨張率標準物質 (アルミナ)	2015- 2017	CRM	物理系	TMA装置等の校正および参照試料	TEC: 10^{-6} オーダー 酸化物セラミックス等(大気 中測定可能な材料) 使用温度: 室温～1400℃	固体	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	中		
非ニュートン粘度標 準液	2015- 2017	CRM、 NMIJ 依頼 試験	物理系	開発・測定器校正	ずり速度: $0.01 \sim 100s^{-1}$ 上記ずり速度で 1000mP・s 以上で、上限未定 非ニュートン性: 擬塑性流動 非ニュートン粘性指数の大き さについては未定	標準物 質	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	中		

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考

【2018-2022年度供給】

セリウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
白金標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
ルテニウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
ロジウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
タンタル標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
レニウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
ネオジウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	—	中	
ジスプロシウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	—	中	
サマリウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	—	中	
イットルビウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
テルビウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
ユウロピウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
ガドリニウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	
ホルミウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
エルビウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中		
ルテチウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中		
ツリウム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中		
ランタン標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中		
プラセオジム標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中		
ニオブ標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中		
臭素酸イオン標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	水道水質基準	0.01mg/L以下	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	○	中		
塩素酸イオン標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	水道水質基準	0.6mg/L以下	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	○	中		
亜塩素酸イオン標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	水道水質基準	0.6mg/L以下	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	◎	○	○	—	○	中		
過塩素酸標準液	2018-2022	JCSS	(無機)汎用	水道水質基準	0.025mg／L	標準液	○	校正	—	2, 6	◎	○	○	—	○	中		
トリクロロ酢酸標準液	2018-2022	JCSS	(有機)汎用	水道水質基準	0.2mg／L	標準液	○	校正	—	2, 6	◎	○	○	—	○	中		
クロロ酢酸標準液	2018-2022	JCSS	(有機)汎用	水道水質基準	0.02mg／L	標準液	○	校正	—	2, 6	◎	○	○	—	○	中		
ジクロロ酢酸標準液	2018-2022	JCSS	(有機)汎用	水道水質基準	0.04mg／L	標準液	○	校正	—	2, 6	◎	○	○	—	○	中		
ジェオスミン標準液	2018-2022	JCSS	(有機)汎用	水道水質基準	0.00001mg／L	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	○	中		
2-メチルイソボルネオール標準液	2018-2022	JCSS	(有機)汎用	水道水質基準	0.00001mg／L	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	○	中		

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
カビ毒類 (アフラトキシン、パ ツリン、デオキシニ バレノール等のうち、 2物質)	2018- 2022	CRM 又は NMIJ 依頼 試験	(有機) 食品関係	食品分析	適宜	標準液 ／粉体	○	校正	—	3, 6	◎	◎	—	○	—	大	
ステロイドホルモン(血 清) 2物質	2018- 2022	CRM	(有機) 臨床検査関係	生化学(ホルモン)検査	コルチゾール: 4.0～23.9 ug/mL テストステロン: 2.00～7.60 ng/mL エストラジオール: 100, 500 pg/mL、等	組成標 準	△	校正	△	3, 4, 5	○	△	—	—	○	中	
腫瘍マーカー(AFP, PSA, CEA, CA19-9, CA125, CA15-3, フェ リチンのうち、2物質)	2018- 2022	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	10,100, 500 ng/mL	凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	◎	△	—	—	○	大	
REACH規制・高懸念 物質(SVHC) 3物質	一部供 給済み 2018- 2022 (需要 の高い ものか ら)	CRM	(有機) 材料	REACH/高懸念物質(SVHC)対応		固体	○	精度管 理	×	2, 3, 6	○	○	△	○	—	中	
CH4/空気(大気組 成)	2018- 2022	CRM	(有機) その他	GHG観測	世界平均濃度(2011年):1813 ±2ppb	標準ガ ス	×	校正	—	2	○	△	△	—	—	小	
CO/空気(大気組成)	2018- 2022	CRM	(有機) その他	GHG観測	世界平均濃度(2008 年):91ppb	標準ガ ス	×	校正	—	2	△	△	△	—	—	小	
N2O/空気(大気組 成)	2018- 2022	CRM	(有機) その他	GHG観測	世界平均濃度(2011年):324.2 ±0.1ppb	標準ガ ス	×	校正	—	2	△	△	△	—	—	小	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
CO2/空気(大気組成)	2018-2022	CRM	(有機)その他	GHG観測	世界平均濃度(2011年):390.9±0.1ppm	標準ガス	×	校正	—	2	△	△	△	—	—	小		
金粒子	2018-2022	CRM 又は NMIJ 依頼 試験	材料	電子デバイスの生産工程における汚染粒子の測定管理 パーティクルカウンター校正及び性能確認	粒子径、濃度	水系分散液	○	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	○	○	—	—	○	小～中		
シリカ粒子	2018-2022	CRM 又は NMIJ 依頼 試験	材料	電子デバイスの生産工程における汚染粒子の測定管理 パーティクルカウンター校正及び性能確認	粒子径、濃度	水溶液	○	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	○	△	—	—	○	小～中		
ゼータ電位標準物質 (液中分散粒子)	2018-2022	CRM	材料	ゼータ電位測定	0.1 wt%～5 wt% 粒子径は100～500nm程度のもの	標準液	△	精度管理	×	2, 5, 6	○	△	—	—	—	中		
液体の屈折率	2018-2022	CRM 又は NMIJ 依頼 試験 又は JCSS	物理系	海水塩分評価における屈折計の校正のため	450～800nm		△	校正	—	2, 7	○	△	—	—	—	中		
熱膨張率標準物質 (石英ガラス)	2018-2022	CRM	物理系	TMA装置等の校正および参照試料 低膨張を評価する熱膨張計に対する材料の熱膨張率の評価	TEC:10 ⁻⁷ オーダー 酸化物セラミックス等(大気中測定可能な材料) 室温～700℃ 熱膨張率が1×10 ⁻⁶ K ⁻¹ 未満の低膨張材料の評価	固体	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	中		
粘弾性標準物質	2018-2022	CRM 又は NMIJ 依頼 試験	物理系		角周波数:0.01～100(200)rad/s損失弾性率:10 ⁻⁰ ～10 ⁻⁵ 貯蔵弾性率:10 ⁻⁰ ～10 ⁻⁶ レオロジー性、レオベキシーなどの測定	標準液	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	中		

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
金属薄膜(熱伝導率)	2018-2022	CRM	物理系	ピコ秒サーモリフレクタンス装置の校正	室温 大気雰囲気	厚み 1mm以下のシリコン 又はガラス基板上に成膜	×	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	小	

現時点では標準物質整備計画に
記載しなかったもの

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考

【現時点では予定なしと判断されたもの】

炭酸カルシウム	現時点では予定なし	CRM	(無機)汎用	K8001の滴定用溶液の標準物質	純度 99.99%以上	純物質	○	校正	—	2, 7	◎	○	○	—	○	大	他のCRM/依頼試験で代替できる
EDTA	現時点では予定なし	JCSS	(無機)汎用	窒素定量(燃焼法)の検量線用試薬	—	純物質	○	校正	—	2, 7	◎	○	○	—	—	中	現時点では優先順位が低い
土壌中塩素	現時点では予定なし	CRM	(無機)環境関係	蛍光X線分析装置校正用	100ppm	粉末状	○	校正	—	2	△	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い
焼却灰・スラグ中のCl、S	現時点では予定なし	CRM	(無機)環境関係	含有分析(燃焼抽出-イオンクロマト)	0.50%	紛体	×	精度管理	△	2	△	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い
焼却灰・スラグ中の重金属(Pb、Cd、As、Seなど)	現時点では予定なし	CRM	(無機)環境関係	含有分析(底質調査方法)	10mg/kg	紛体	×	精度管理	△	2	△	△	—	—	—	小	他のCRM/依頼試験で代替できる
スラグ中のF	現時点では予定なし	CRM	(無機)環境関係	溶出試験(環告46号)	1mg/L	紛体	×	精度管理	×	2, 6	△	△	—	—	○	中	現時点では優先順位が低い
6価クロム/土壌・固形物	現時点では予定なし	CRM	(無機)環境関係	産業廃棄物	1ppm若しくは1mg/kg	固形標準物質	×	精度管理	△	2, 3, 6	○	△	—	—	○	小	現時点では優先順位が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
海水(微量元素分析用)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 環境関係	環境分析用	5 μ g/L	標準液	×	精度管理	△	2	○	△	△	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
尿中のヒ素化合物 (ヒ酸、亜ヒ酸、メチ ルアルソン酸、ジメ チルアルシン酸、アル セノベタイン、総ヒ 素)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 環境関係	ヒトの尿への排泄の監視	1～5 ppbAs	乾燥粉 体又は 冷凍尿	○	精度管理	△	3	△	○	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
尿中のカドミウム	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 環境関係	ヒトの尿への排泄の監視	1～2 ppb	乾燥粉 体又は 冷凍尿	○	精度管理	△	3	○	○	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
尿中のヨウ素	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 環境関係	ヒトの尿への排泄の監視	20～100 ppb	乾燥粉 体又は 冷凍尿	○	精度管理	△	3	△	○	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
アルキル水銀化合物(塩化メチル水銀、塩化エチル水銀)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 環境関係	水質汚濁防止法／排水基準への対応	1mg／L	混合標 準液	×	校正	—	3	△	○	—	○	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	
金属元素(フィルタ媒体)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 環境関係	PM2.5成分測定マニュアルへの対応		フィルタ 上の捕 集物	○	校正	—	3	○	○	—	—	○	中	業界や 民間で の対応 が可能 と考えら れる	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
水溶性イオン成分 (硫酸イオン、硝酸イ オン、塩化物イオン、アン モニウムイオン、ナトリウムイ オン、カリウムイオン、マグネ シウムイオン、カルシウムイ オン)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 環境関係	PM2.5成分測定マニュアルへの対応		大気粉 じん試 料、水 溶液試 料	○	精度管 理	△	2, 3, 6	○	○	△	—	○	中	他の CRM/依 頼試験 で代替 できる	
医薬品中の重金属	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 食品関係	USP<232>	各元素、摂取経路ごとに設 定	混合製 剤(基 材等の マトリッ クス含 む)	○	精度管 理	△	3, 6	△	△	—	—	○	中	現時点 では優 先順位 が低い	
穀類や玄米、麦、豆 類(有機体、無機体 の形態別に重金属 が値付けされた標準 物質)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 食品関係	農作物の重金属汚染調査のため		標準物 質	○	精度管 理	△	3, 5	○	△	—	—	—	小	他の CRM/依 頼試験 で代替 できる	
わかめや昆布中の ヨウ素	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 食品関係				×	精度管 理	△	3	○	△	—	—	—	小	現時点 では継 続的 ニーズ が認め られない	
サプリメント中の無 機元素 (重金属など)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 食品関係	食品衛生法、薬事法	規制値付近	サプ リメン ト標準 物質 (タブ レット、 粉末)	×	分析精 度管理	△	3, 5, 6	○	○	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
食事試料中の重金 属(総水銀、鉛)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 食品関係	ヒトへの有害物質ばく露状況把握	1～5ppb程度(もとの食事中 の濃度として)	乾燥粉 体又は ペース ト	×	精度管 理	△	3	○	○	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
食品/環境試料中のSr-90	現時点では予定なし	CRM	(無機)食品関係	食品基準値/放射能分析	食品等		×	精度管理	△	1, 3, 6	○	○	△	○	—	大	現時点では継続的ニーズが認められない	
標品の目的元素分布(バルク内、表層など)が分かっている標準物質	現時点では予定なし	CRM	(無機)食品関係	蛍光X線によるスクリーニングのため		標準物質	○	精度管理	△	3, 5	△	△	—	—	—	小	業界や民間での対応が可能と考えられる	
血清中元素(P, Fe, Ca, Cu, Zn, Mg)	現時点では予定なし	CRM	(無機)臨床検査関係	臨床検査	10.0 mg/dL	血清凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	中	技術/設備的に困難	
ソーダライムガラス中アンチモン	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	アンチモン量の定量	0.1-3wt%程度	固体	×	精度管理	×	2, 4, 5	×	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い	
合成石英ガラス中各種微量元素	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	微量不純物の定量	1ppb程度	固体	×	精度管理	×	2, 4, 5	×	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い	
無アルカリガラス中各種微量元素	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	微量不純物の定量	1-10ppm程度	固体	×	精度管理	×	2, 4, 5	×	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い	
プラスチック中の有機スルホン酸	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	環境規制物質分析対応	0.01~0.1mass %オーダー	任意の樹脂	○	精度管理	×	2, 4, 5	△	○	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
プラスチック中の重金属 (総スズ、アンチモン、セレン)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 材料	環境規制物質分析	0.01～0.1mass %オーダー	ポリエチレン、ABS、ポリエステル、ポリスチレン等	○	精度管理	×	2, 4, 5	△	○	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
リチウムイオン電池 (LIB)正極材	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 材料	主成分の定量	Li-Co-Ni-Mn酸化物主成分	粉体	△	精度管理	×	2, 4, 5	○	○	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
フッ素樹脂中微量元素	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 材料	微量不純物の定量	1ppm程度	バルク or粉体	×	精度管理	×	2, 4, 5	○	△	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
NdFeB焼結磁石(合金)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 材料	磁石中の希土類元素(Nd,Pr,Dy,Tb)分析	Nd:20mass%程度 Pr:10mass%程度 Dy:5mass%程度 Tb:1mass%程度	固体	×	精度管理	×	2, 4, 5	△	△	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
ジルコニア系炉材中 各種微量元素	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 材料	微量不純物の定量	10-100ppm程度	バルク or粉体	×	精度管理	×	2, 4, 5	△	×	—	—	—	小	業界や 民間で の対応 が可能 と考えら れる	
シリカ系炉材中各種 微量元素	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 材料	微量不純物の定量	10-100ppm程度	バルク or粉体	×	精度管理	×	2, 4, 5	×	×	—	—	—	小	他の CRM/依 頼試験 で代替で きる	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
シリカ-アルミナ系炉材中各種微量元素	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	微量不純物の定量	10-100ppm程度	バルクor粉体	×	精度管理	×	2, 4, 5	×	×	—	—	—	小	他のCRM/依頼試験で代替できる	
水分活性標準液	現時点では予定なし	CRM	(無機)その他	水分活性装置の校正	—	標準液	○	校正	—	4, 5	×	○	—	—	○	中		
稲ワラ中のCd、微量元素	現時点では予定なし	CRM	(無機)その他	調査・研究	Cd 0.05～2.00ppm	粉体	×	精度管理	△	3, 6	×	×	—	—	—	小	他のCRM/依頼試験で代替できる	
オイル中貴金属元素(Pd,Au,Rh)	現時点では予定なし	CRM	(無機)その他	触媒の残留試験	1000ppm	液体	○	校正	—	4, 5, 6	△	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い	
クロロエチレン(塩化ビニル)	現時点では予定なし	JCSS	(有機)汎用	水質汚濁防止法／環境基準への対応	0.002mg/L	単独及びVOCとの混合標準液	△	校正	—	2, 6, 7	○	○	△	○	—	中	他のCRM/依頼試験で代替できる	
アントラセン(Anthracene)	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	REACH規則の高懸念物質(SVHC)	粉じんであれば数ng/g程度で検出	標準液／混合標準液	×	校正	—	3, 6	○	○	△	○	—	中	現時点では優先順位が低い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
室内空気汚染物質 (ピネン、ナフタレン、ピレン等)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	室内環境問題	適宜	標準液	×	校正	—	3	○	○	—	○	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	
作業環境関連有機 溶剤(キシレン、クロ ロホルム、四塩化炭 素等)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	労働環境衛生法、作業環境測定基準	作業環境基準の1/10～100 倍程度	瓶入り	×	校正	—	3, 6	○	○	—	○	○	中 ～ 小	他の CRM/依 頼試験 で代替で きる	
温室効果ガス観測 用標準ガスの拡充 H2	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	GHG観測	世界平均濃度(1990 年):560ppb	標準ガ ス	×	校正	—	2	△	○	△	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
温室効果ガス観測 用標準ガスの拡充 O2	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	GHG観測	世界平均濃度(1967-1970 年): 20.946 %	標準ガ ス	×	校正	—	2	△	○	△	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
土壌中農薬(オキサ ジキシル、メタラキ シル、ホスホチアゼ ート、イミダクロプリ ド、アセタミプリド、 ディルドリン)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	残留農薬分析法	ppm～ppb	粉体	×	精度管 理	△	3, 6	△	△	—	○	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
ビスフェノールA	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	大規模疫学調査(エコチル)	生体濃度	尿	×	精度管 理	×	3, 6	○	○	—	—	○	中	現時点 では継 続的 ニーズ が認め られな い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
魚肉中(α-, β-, γ-) Hexabromocyclodecane	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	REACH規則の高懸念物質(SVHC) 改正RoHS指令の規制物質	国内淡水魚であれば数ng/g 程度で検出	標準液 ／混合 標準液 ／組成 型標準 物質	×	精度管理	△	3, 6	○	○	—	○	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	
Perfluorooctanoate	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	水道水質基準の要検討項目		水溶液	×	精度管理	△	3, 6	○	○	—	—	○	中	現時点 では優 先順位 が低い	
ジベンゾ[a,e]ピレン ジベンゾ[a,h]ピレン ジベンゾ[a,i]ピレン ジベンゾ[a,j]ピレン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	PM2.5成分測定マニュアルへの対応		大気粉 じん試 料	×	精度管理	△	2, 3, 6	○	○	—	—	○	中	現時点 では優 先順位 が低い	
フッ素系界面活性剤 (生体試料)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	—	—	組成標 準	×	精度管理	△	3	△	×	—	—	—	小	現時点 では継 続的 ニーズ が認め られない	
コチニン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	大規模疫学調査(エコチル)	生体濃度(高低)	尿	×	精度管理	△	3	△	△	—	—	—	中	現時点 では継 続的 ニーズ が認め られない	
水質分析用農薬(シ マジン・チウラム・チオベン カルブ)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 環境関係	環境基準、排水基準等	環境基準の1/10～100倍程 度	瓶入り	○	精度管理	△	3, 6	○	◎	—	○	○	小	他の CRM/依 頼試験 で代替で きる	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
各種金属、農薬、可 塑剤、臭素系難燃剤	現時点 では予 定なし	CRM	(無機・有機) 環境関係	室内環境問題	環境中濃度	粉体	×	精度管 理	×	3	○	○	—	—	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	
ステビア成分	現時点 では予 定なし	CRM NMIJ 又は 依頼 試験	(有機) 食品関係	ステビア中の指標成分の定量、定性	品目によって異なる	粉体	○	校正	—	3, 6	△	△	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
アクリルアミド	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 食品関係	PRTR法の第1種指定物質	5ppb(下限値)	標準液	△	校正	—	3	○	○	—	○	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	
イソフラボン	現時点 では予 定なし	CRM NMIJ 又は 依頼 試験	(有機) 食品関係	食品分析	適宜	標準液	×	校正	—	3, 6	△	△	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
不飽和脂肪酸	現時点 では予 定なし	CRM NMIJ 又は 依頼 試験	(有機) 食品関係	大規模疫学調査(エコチル)	生体中濃度	粉体等	×	精度管 理	△	3	○	○	—	—	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	
カルベンダジム	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 食品関係	農産物生産者における出荷前検査(食品 衛生法違反とならないように)	0.01 ～ 10 ppm	粉末	×	精度管 理	△	3, 6	△	△	—	○	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
グリホサート	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 食品関係	農産物生産者における出荷前検査(食品 衛生法違反とならないように)	0.01 ～ 30 ppm	粉末	×	精度管 理	△	3, 6	△	△	—	○	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
食品中のトランス脂 肪酸	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 食品関係	食品成分表示	0.3g/100以上	小麦粉 ミックス 粉等	×	精度管 理	△	3, 6	○	△	—	—	○	中	現時点 では優 先順位 が低い	
茶葉粉末(残留農薬 分析用)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 食品関係	食品衛生法、残留農薬	0.01mg/kg	茶葉粉 末	○	精度管 理	△	3, 6	○	◎	—	○	○	小	現時点 では優 先順位 が低い	
イソフラボン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 食品関係	大規模疫学調査(エコチル)	食品中濃度	粉体等	×	精度管 理	△	3	△	△	—	—	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	
アセタミプリド	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 食品関係	農産物生産者における出荷前検査(食品 衛生法違反とならないように)	0.01 ～ 30 ppm	粉末	×	精度管 理	△	3, 6	△	△	—	○	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
食品中カビ毒	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 食品関係	Codex等	基準値	組成標 準物質	○	精度管 理	△	3, 6	◎	○	—	○	—	中	技術/ 設備的 に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
惣菜や菓子中の無機元素(ナトリウム、カリウム、カルシウム、鉄、亜鉛)、ビタミン類	現時点では予定なし	CRM	(無機・有機)食品関係	受託分析のため		標準物質	○	精度管理用	△	3, 5, 6	○	△	—	—	—	小	他のCRM/依頼試験で代替できる	
液状高栄養食品(調製粉乳、流動食)中のビタミンや元素類等	現時点では予定なし	CRM	(無機・有機)食品関係			標準物質	×	精度管理	△	3	△	△	—	—	—	小	他のCRM/依頼試験で代替できる	
シスタチンC	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	0.1～ 10 mg/L	凍結品	×	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術/設備的に困難	
甲状腺ホルモン(T3, T4)	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	0.5, 5.0 ng/dL	血清凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	○	△	—	—	○	大	技術/設備的に困難	
プロラクチン	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	10.0, 60.0 ng/mL	血清凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	大	技術/設備的に困難	
甲状腺刺激ホルモン(TSH)	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	2.5、10.0 μIU/mL	凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術/設備的に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
トロポニン I	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	1, 5, 10 ng/mL	凍結品	△	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術/ 設備的 に困難	
NT-proBNP	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	100,500 pg/mL	凍結品	×	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術/ 設備的 に困難	
ビタミン類(葉酸、ビ タミンB12、25-ヒドロ キシビタミンDなど)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	4, 6, 10 ng/mL	凍結乾 燥品	○	校正	—	3, 4, 5	△	×	—	—	○	中	現時点 では優 先順位 が低い ため	
糖尿病の指標 (HbA1c)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	5.0、10.0 %	凍結品	×	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	業界や 民間で の対応 が可能 と考えら れる	
胆汁酸	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	10, 50, 100 μmol/L	凍結品	×	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	現時点 では優 先順位 が低い	
ミオグロビン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	20～1000 ng/mL	凍結品	×	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	現時点 では優 先順位 が低い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機関有無	重点分野	影響度重要度	緊急性	基本物質	規制対応	準規制対応	ロット規模	備考	
コレステロール (HDLc、LDLc)	現時点では予定なし	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	40、80mg/dL	凍結品	○	校正	—	3、4、5	○	△	—	—	○	大	業界や民間での対応が可能と考えられる	
ヒト成長ホルモン	現時点では予定なし	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	0.1、1、10 ng/mL	凍結品	○	校正	—	3、4、5	△	△	—	—	○	小	現時点では優先順位が低い	
グリコアルブミン	現時点では予定なし	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	10.0、20.0 %	血清凍結品	×	校正	—	3、4、5	△	△	—	—	○	小	業界や民間での対応が可能と考えられる	
黄体形成ホルモン (LH)	現時点では予定なし	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	5,10、50 mIU/mL	凍結品	×	校正	—	3、4、5	△	△	—	—	○	小	現時点では優先順位が低い	
卵胞刺激ホルモン (FSH)	現時点では予定なし	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	5,10、50 mIU/mL	凍結品	×	校正	—	3、4、5	△	△	—	—	○	小	現時点では優先順位が低い	
妊娠検査の指標(βHCG)	現時点では予定なし	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	10、50、100 mIU/mL	凍結品	×	校正	—	3、4、5	△	△	—	—	○	小	現時点では優先順位が低い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
ジゴキシシ	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	1.0,2.0,5.0 ng/mL	凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	×	△	—	—	○	小	現時点 では優 先順位 が低い	
バンコマイシシ	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	10,50,100 μg/mL	凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	×	△	—	—	○	小	現時点 では優 先順位 が低い	
ベンジジシ	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 材料	日本繊維産業連盟による自主規制 /REACH	基準値:30 μg/mL	標準液	×	校正	—	2, 4, 5	○	○	—	○	○	大	現時点 では優 先順位 が低い	
2-ナフチルアミン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 材料	日本繊維産業連盟による自主規制 /REACH	基準値:30 μg/mL	標準液	×	校正	—	2, 4, 5	○	○	—	○	○	大	現時点 では優 先順位 が低い	
4-アミノビフェニル	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 材料	日本繊維産業連盟による自主規制 /REACH	基準値:30 μg/mL	標準液	×	校正	—	2, 4, 5	○	○	—	—	○	大	現時点 では優 先順位 が低い	
プラスチック中のヘキサブ ロモシクロヘキサン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 材料	環境規制物質分析	0.01～0.1mass %オーダー	ポリエチ レン、 ABS、 ポリエス テル、ポリ スチレン 等	○	精度管 理	×	2, 4, 5	○	○	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
アゾ色素 特定アミン (繊維)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 材料	環境規制物質分析	0.01～0.1mass %オーダー	ポリエチ レン、 ABS、 ポリエス テル、ポリ スチレン 等	○	精度管 理	×	2, 4, 5, 6	○	◎	—	○	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
酸素標準ガス	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	溶存酸素センサーの校正	O2/N2で40%まで	混合ガ ス	×	校正	—	2	△	△	—	—	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	
1,4-ジオキサン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	NMRにおける13C感度測定	40%ジオキサン重ベンゼン溶 液	標準液	×	精度管 理	×	3	△	△	△	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
ピンクロゾリン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	定量NMRにおける繰り返し精度測定	10mg/ml ピンクロゾリン 1mg/ml 1,4-ビストリメチル シリルベンゼン 重ジメチルスルホキシド溶液	標準液	×	精度管 理	×	3	△	△	△	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
Diocetadecylamine	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	元素分析		粉体	×	校正	—	4, 7	△	△	△	—	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	
元素比標準	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	c/n	1－300	紛体	×	校正	—	4, 7	△	△	△	—	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
元素比標準	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	h/c		紛体	×	校正	—	4, 7	△	△	△	—	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	
多環芳香族炭化水 素類(PAH4・8・15+ 1)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	欧州規制PAH	1ppb(下限値)	混合標 準液	×	校正	—	3	○	○	—	○	—	中	現時点 では優 先順位 が低い	
ビスフェノールA代替 品(BPF, BPS, BPP, BPAF, BPAP, BPB, BPZ)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	BPA(CAS: 80-05-7)の代替物質として使用され、環境中濃度が増加。欧米各国で規制が検討	東京湾底質であれば数ng/g 程度で環境中から検出	標準液 ／混合 標準液	×	校正	—	3, 6	△	△	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
環状シロキサン類 (D3, D4, D5, D6, L3, L4, L5)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	生物蓄積性が確認されたためカナダでは産業排水の規制対象 米国TSCAに関連してリスク評価が2012年に開始 国内では、2007年より既存化学物質等安全点検・評価事業の一つとして「国による既存化学物質点検物質」 2013年10月にISOに新規作業提案(NWIP)予定	河川水で数ng/Lで検出	標準液 ／混合 標準液	×	校正	—	3, 6	△	△	—	—	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	
Hexabromobiphenyl	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	残留性が確認されたためPOPs条約の規制対象に追加 国内では、化審法特化物指定	国内海鳥であれば数pg/gか ら数ng/g程度で検出	標準液 ／混合 標準液	×	校正	—	3, 6	△	△	—	○	—	小	現時点 では優 先順位 が低い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
Tetrabromobisphenol A	現時点では予定なし	CRM	(有機)その他	RoHS指令の特定臭素系難燃剤の代替物質として使用され、環境中濃度が増加。	乳幼児玩具であれば数ng/item程度で検出	標準液／混合標準液／組成型標準物質	×	校正	—	3, 6	△	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い	
バイオマス燃料(BTL)原料由来ごと	現時点では予定なし	CRM	(有機)その他	バイオ判別の標準品として使用したい		組成標準	○	精度管理	×	2, 5	○	×	—	—	—	中	現時点では優先順位が低い	
多環芳香族炭化水素類(PAH4・8・15+1)	現時点では予定なし	CRM	(有機)その他	欧州規制PAH	1ppb(下限値)	混合標準液	×	精度管理	△	3, 6	○	○	—	○	—	中	現時点では優先順位が低い	
天然ガス組成	現時点では予定なし	CRM	(有機)その他	LNG取引での熱量測定のための組成分析	標準ガス	高圧ガス	△	校正	—	2, 4, 5	◎	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い	
S系mixガス標準品	現時点では予定なし	CRM	(有機)その他	発生ガス分析等		ガス混合標準	×	精度管理	×	4, 5	△	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い	
ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド／混合水溶液	現時点では予定なし	CRM	(有機)その他	法令対象外 自家調製ではなく、社外調製で認可 validateされた物質のほうが品質保証しやすいため	1%ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド／混合水溶液	混合標準液	○	校正	—	2, 4, 5	○	○	—	—	○	小	現時点では優先順位が低い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
アセトニトリルのアクリロニトリル溶液	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	法令対象外 自家調製ではなく、社外調製で認可 validateされた物質のほうが品質保証しやすいため	3%(wt/wt)アセトニトリル／A N溶液	混合標準液	×	校正	—	2, 4, 5	△	△	—	—	○	小	現時点 では継続的 ニーズが認め られない	
フタル酸エステル代謝産物(モノエステル)	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	大規模疫学調査(エコチル)	生体濃度	尿	×	精度管理	△	3	○	△	—	—	—	中	現時点 では継続的 ニーズが認め られない	
窒素ベース水素標準ガス	現時点では予定なし	JCSS	(有機) その他	原子力発電所における工程管理用	1 vol.%～ 40 vol.%	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	◎	△	△	—	—	中	現時点 では優先順位 が低い	
ジメチルエーテル(DME)燃料中の不純物(メタノール, C4以下炭化水素, CO2, CO, ギ酸メチル, エチルメチルエーテル, 硫黄分, 水盆等), およびC14(参考値)	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	DME燃料中の不純物(メタノール, C4以下炭化水素, CO2, CO, ギ酸メチル, エチルメチルエーテル, 硫黄分, 水盆等), およびC14(参考値)	燃料用DME品質(JIS K2180-1)における各成分規格値の1/10程度	組成標準物質(液化ガス)	×	精度管理	×	2, 5, 6	△	△	—	—	○	大	現時点 では優先順位 が低い	
鉄鋼標準物質	現時点では予定なし	CRM	材料	ステンレス鋼、炭素鋼などをEPMA分析するときの精度管理用組成標準物質		標準物質	×	精度管理	△	4, 5	○	△	—	—	—	小	業界や民間での対応が可能と考えられる	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
金属・半導体(ステンレス)	現時点では予定なし	CRM	材料	陽電子消滅法における格子欠陥検出	欠陥形態が一様で濃度として1E-4オーダー	純物質で大きさ15mm角以上で厚さが0.5mmの平板を複数枚	△	精度管理	—	4, 5	△	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い	
その他、平面濃度の値付けされたもの	現時点では予定なし	CRM	材料	TOF-SIMS用の標準品		Si-Wafer等	○	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	小	他のCRM/依頼試験で代替できる	
液中表面積標準	現時点では予定なし	CRM	材料	湿式状態で比表面積が測定できる装置の動作確認のために	5～20wt% 30m2/g以上	標準物質	×	精度管理	△	4, 5, 6	○	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い	
カーボンブラック	現時点では予定なし	CRM	材料	遠心沈降測定装置の分散標準物質	カーボンブラック精度管理用標準品	カーボンブラック造粒品	×	精度管理	×	4, 5	○	△	—	—	—		現時点では優先順位が低い	
(熱伝導率 標準物質)	現時点では予定なし	CRM	物理系	うす膜測定装置の精度検証 項目:「熱伝導率」	適用温度範囲:室温～200℃ 形状:t=10、20、40、100μm程度 λ範囲:0.1、1、10、20W/mK程度	標準物質	△	校正	—	4, 5	×	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
低熱拡散率試料の熱拡散率	現時点では予定なし	CRM	物理系	低熱拡散率試料の熱拡散率 $1 \times 10^{-6} \text{m}^2 \text{s}^{-1}$ 以下 材料の種類は問わない	±3%程度	標準物質	×	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い
高熱拡散率試料の熱拡散率(ダイヤモンド等)	現時点では予定なし	CRM	物理系	高熱拡散率試料の熱拡散率 $1000 \times 10^{-6} \text{m}^2 \text{s}^{-1}$ 程度	±3%程度	標準物質	×	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い
熱伝導率	現時点では予定なし	CRM	物理系	熱伝導率測定装置の精度検証	適用温度範囲: 室温～200℃ 形状: $\phi 50 \times 20 \text{mm}$ 程度 λ 範囲: 0.5、1、.5、50、100W/mK程度	標準物質	×	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	小	現時点では優先順位が低い
熱電材料	現時点では予定なし	CRM	物理系	熱電材料のゼーベック係数と電気抵抗率の評価(JIS R1650)	室温～800℃ ゼーベック係数 $\pm 2 \times 10^{-4} \text{VK}^{-1}$ 程度の熱電材料の評価	装置に適応したサイズの材料(例: 角4mm×22mm)	×	精度管理	×	4, 5	○	△	—	—	—	小	他のCRM/依頼試験で代替できる
2層材料(各層の熱物性値及び厚さが既知のもの)	現時点では予定なし	CRM	物理系	レーザーフラッシュ法による界面熱抵抗評価における参照物質	各層の熱物性値が既知であり、熱抵抗が $20 \times 10^{-6} \text{m}^2 \text{K/W}$ 程度のもの	$\phi 10 \times t2 \text{mm}$ 程度のバルク形状	×	精度管理	×	2, 5, 6	△	○	—	—	—	中	他のCRM/依頼試験で代替できる
固体の比熱容量	現時点では予定なし	CRM	物理系	DSC、レーザーフラッシュ装置でのCp測定の参照物質	室温～1500℃	標準物質	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	中	技術/設備的に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機関有無	重点分野	影響度重要度	緊急性	基本物質	規制対応	準規制対応	ロット規模	備考	
物質の指定なし	現時点では予定なし	CRM	物理系	GHP装置やHFM装置の較正および参照試料	$\lambda : 0.01\text{W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ 以下 長期に λ の変動のないこと	固体	○	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	中	業界や民間での対応が可能と考えられる	
フィルム・箔等の熱拡散率	現時点では予定なし	CRM	物理系	装置の校正	厚さ $100\mu\text{m}$ 前後のシート状材料の面内方向	標準物質	○	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	中	技術/設備的に困難	
熱伝導率標準物質(物質の指定なし)	現時点では予定なし	CRM	物理系	LF装置やHFM装置の較正および参照試料	$\lambda : 0.05\sim 0.1\text{W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ 程度 $\phi 10\text{mm}$ や 300mm 角などに対応	固体	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	中	現時点では優先順位が低い	
熱拡散率標準物質／黒鉛系材料(物質の指定なし)	現時点では予定なし	CRM	物理系	レーザーフラッシュ法、光交流法等の装置の精度確認	$\phi 10\text{mm}$ 以外の大きさにも対応して欲しい	固体	○	精度管理	×	2, 5, 6	△	—	—	—	—	中	他のCRM/依頼試験で代替できる	
エアロゾル濃度基準		NMIJ 依頼試験	物理系	計測器の校正	エアロゾル濃度 1000～10000個/cm3	エアロゾル発生装置	○	校正	△	3	○	○	—	—	○	小	物理標準として整備	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
懸濁物質(濁度0.2度, 濁度0.8度):ポリ スチレン		CRM 又は NMIJ 依頼 試験 (液中 粒子 数濃 度)	汎用	水質汚濁防止法/排水基準対応	排水基準:200mg/l 測定範囲:0~5000	標準液	○	精度管理	×	2, 3, 6	○	△	—	○	—	大	物理標準として整備	

【現時点では対応困難と判断されたもの】

イリジウム標準液	対応困難	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	技術/設備的に困難
オスミウム標準液	対応困難	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	○	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	技術/設備的に困難
硫化物イオン標準液	対応困難	JCSS	(無機)汎用	排水・プロセス水等の分析	測定範囲0~50mg/l	液	△	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	技術/設備的に困難
亜硫酸イオン標準液	対応困難	JCSS	(無機)汎用	排水・プロセス水等の分析	測定範囲0~100mg/l	液	×	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	技術/設備的に困難
硫化水素標準液	対応困難	JCSS	(無機)汎用	鉱泉分析法指針/ 硫化水素臭のする地下水中のHS-濃度を測定する	硫化水素イオン、チオ硫酸イオン、遊離硫化水素の総硫黄量として1mg/kg	標準液	×	校正	—	2, 6, 7	○	○	○	—	—	中	技術/設備的に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
遊離残留塩素 結合残留塩素	対応困難	CRM	(無機) 汎用	水道法施行規則第17条第2項の規定に基づき厚生労働大臣が定める遊離残留塩素及び結合残留塩素の検査方法	遊離残留塩素 モノクロラミン ジクロラミン トリクロラミン0.1mg/Lにそれぞれ相当する	標準液	×	精度管理	×	2, 3	○	○	△	—	○	大	技術/ 設備的に困難	
アスベスト	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	JIS A 1481「建材中のアスベスト含有率測定方法」	0.10%	純物質	×	校正	—	2, 6	◎	◎	—	○	○	大	トレーサ ビリティの確保が困難	
血液中のメチル水銀	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	ヒトへの有害物質ばく露/蓄積状況把握	5～10 ppb	冷凍血液	○	精度管理	△	3	△	○	—	—	—	小	制度的 に困難	
尿中の137Cs	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	ヒトの尿への排泄の監視	100 Bq/kg程度	何らかの固定された形態	○	精度管理	△	3	○	○	—	—	—	小	制度的 に困難	
血液中の137Cs	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	ヒトへの有害物質ばく露/蓄積状況把握	100 Bq/kg程度	何らかの固定された形態	○	精度管理	△	3	○	○	—	—	—	小	制度的 に困難	
PM2.5塗布フィルター	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	質量濃度、成分測定データの標準として	一般大気レベルの濃度	PTFE フィルター上と 石英 フィルター上	○	精度管理	×	4, 5	△	△	—	—	—	小	技術/ 設備的に困難	
産業廃棄物(金属等を含む産業廃棄物の検定方法:環境省告示第13号)の対象物質	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	金属等を含む産業廃棄物の検定方法:環境省告示第13号		標準物質	×	精度管理用	△	2, 6	○	○	—	○	○	小	トレーサ ビリティの確保が困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
血液中の重金属(カドミウム、鉛、総ヒ素、セレン、マンガン、銅、亜鉛、総水銀)	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	ヒトへの有害物質ばく露/蓄積状況把握	1～2 ppb	冷凍血液	○	精度管理	△	3	△	○	—	—	—	小	技術/ 設備的に困難	
玄米等農作物の有姿に近い標準物質(蛍光X線分析用)	対応困難	CRM	(無機) 食品関係	蛍光X線によるスクリーニングのため		標準物質	○	精度管理	△	3, 5	△	△	—	—	—	小	技術/ 設備的に困難	
玩具規制対応用プラスチック標準物質(Al,Sb,As,Be,B,Cd,Cr,Co,Cu,Pb,Mg,Hg,Ni,Sr,Sn,Organic-Sn,Zn) ※溶出値保証	対応困難	CRM	(無機) 材料	欧州玩具規制EN71-3対応用標準物質	別紙参照	ペレット状	○	校正	—	4, 5, 6	○	○	—	○	○	小	トレーサビリティの確保が困難	
溶媒系導電率標準物質	対応困難	CRM	(有機) 汎用	溶媒系導電率計の校正及び性能確認	pS/m領域	標準物質	×	精度管理	△	4, 5, 6	○	△	—	—	—	小	技術/ 設備的に困難	
(1S)-(+)-10-カンファースルホン酸アンモニウム	対応困難	CRM	(有機) 汎用	円二色性分散計の縦横軸の校正:EP	60mg/100ml 水溶液	純物質	×	校正	—	3, 5, 6	○	△	—	—	—	小	技術/ 設備的に困難	
化学酸素用要求量(COD)	対応困難	CRM	(有機) 汎用	水質汚濁防止法／排水基準	10mg/L	液	○	精度管理	×	2, 3	◎	○	○	○	○	大	技術/ 設備的に困難	
酸化エチレン(2-ブロモエタノール)	対応困難	JCSS	(有機) 環境関係	有害大気汚染物質/作業環境測定への対応	溶液濃度で0.01mg/L	標準原液	×	校正	—	3, 6	△	○	—	○	—	小	技術/ 設備的に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
2-ブロモエタノール-1,1,2,2-d4	対応困難	JCSS	(有機)環境関係	有害大気汚染物質/作業環境測定への対応	-	標準原液	×	校正	—	3, 6	△	○	—	○	—	小	技術/設備的に困難	
有機炭素成分、元素炭素成分(フィルタ媒体)	対応困難	CRM	(有機)環境関係	PM2.5成分測定マニュアルへの対応		石英繊維フィルタ上の大気粉じん試料	○	精度管理	△	2, 3, 6	○	○	—	—	○	中	技術/設備的に困難	
ヘキサン抽出物質	対応困難	CRM	(有機)環境関係	水質汚濁防止法/排水基準対応	排水基準:5mg/l 測定範囲:0~100	液	○	精度管理	×	2, 3, 6	○	○	—	—	○	大	トレーサビリティの確保が困難	
全蒸発残留物	対応困難	CRM	(有機)環境関係	排水等の分析	測定範囲:0~10000	液	○	精度管理	×	2, 3, 6	○	○	—	—	○	大	トレーサビリティの確保が困難	
溶存酸素測定用海水標準物質	対応困難	CRM	(有機)環境関係	海水中溶存酸素の測定	大気飽和濃度付近	標準液	×	校正	—	2	○	△	—	—	—	中	技術/設備的に困難	
硫化水素標準溶液(トルエン、ベンゼン等に溶解したもの)	対応困難	CRM	(有機)環境関係	悪臭防止法	ppbレベル	混合標準液	×	校正	—	2, 3	○	△		—	○	中～小	技術/設備的に困難	
COS標準溶液(トルエン、ベンゼン等に溶解したもの)	対応困難	CRM	(有機)環境関係	悪臭防止法	ppbレベル	混合標準液	×	校正	—	2, 3	○	△	—	—	—	小	技術/設備的に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
サルファー(4種混合)水 ベース (硫化水素、メチルメルカ プタン、硫化メチル、 二硫化メチル)	対応困 難	CRM	(有機) 環境関係	悪臭物質測定	各 1ppm	混合標 準液	×	校正	△	3, 6	○	△	—	—	○	小	技術/ 設備的 に困難	
温室効果ガス観測 用標準ガスの拡充 CO2の同位体	対応困 難	CRM	(有機) 環境関係	GHG観測	δ 13C: -8‰(VPDB) δ 18O: 42‰(VSMOW) (大気中CO2の同位体比: R=13C/12C=0.01115, R=18O/16O=0.002138)	標準ガ ス	×	校正	—	2	△	○	△	—	—	小	技術/ 設備的 に困難	
粒子状物質中(SPM やPM2.5が好まし い)の有機炭素	対応困 難	CRM	(有機) 環境関係	大気汚染防止法	0.2μg/cm2以上(装置の下限 値)	石英 フィル ター上 にのっ ている のが好 ましい	△	精度管 理	△	3, 6	△	×	—	—	—	小	トレーサ ビリティ の確保 が困難	
貝毒	対応困 難	CRM 又は NMIJ 依頼 試験	(有機) 食品関係	二枚貝等中の貝毒分析(食品衛生法へ の対応)	0.8 mg/kg等(毒素による)	標準液	○	校正	—	3, 6	○	○	—	○	—	小	技術/ 設備的 に困難	
安定同位体比(C, N, O, H)	対応困 難	CRM	(有機) 食品関係	食品の産地判別	-50～30 ‰	組成標 準物質	○	精度管 理	△	3	△	△	○	—	—	小	技術/ 設備的 に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
Tetrabromobisphenol A	対応困難	CRM	(有機)環境	RoHS指令の特定臭素系難燃剤の代替物質として使用され、環境中濃度が増加。	乳幼児玩具であれば数ng/item程度で検出	標準液／混合標準液／組成型標準物質	×	精度管理	△	3	△	○	—	—	○	小	トレーサビリティの確保が困難	
黄疸の指標(ビリルビン)	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	検査試薬の校正	100 mg (凍結乾燥)	凍結乾燥品	○	校正	—	3, 4, 5	○	△	—	—	○	大	技術／設備的に困難	
血栓症の指標(Dダイマー)	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	0.5～20 μg/mL	凍結品	△	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術／設備的に困難	
フィブリノーゲン	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	100, 200, 400 mg/dL	凍結品	×	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術／設備的に困難	
白血病の指標(FDP)	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	5, 50, 100 mL μg/mL	凍結品	×	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術／設備的に困難	
プロカルシトニン	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	0.5,2.0,10.0 ng/mL	凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術／設備的に困難	
心不全の指標(BNP)	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	10,50,100 pg/mL	凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術／設備的に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
アポリポプロテイン	対応困難	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	10.0、50.0、90.0mg/dL	凍結品	×	校正	—	3, 4, 5	×	△	—	—	○	小	技術/ 設備的に困難	
ロイシンアミノペプチダーゼ(LAP)	対応困難	—	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	50, 300 U/L	凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	NMIJとして対応困難	
筋障害の指標(CK-MB)	対応困難	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	20, 100 U/L	凍結品	○	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	NMIJとして対応困難	
総タンパク	対応困難	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	5.0、8.0 g/dL	凍結品	×	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術/ 設備的に困難	
腭型アミラーゼ(P-AMY)	対応困難	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	50, 200 U/L	血清凍結品	×	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	NMIJとして対応困難	
リウマチ因子	対応困難	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	15, 50, 200 IU/mL	凍結品	△	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術/ 設備的に困難	
遺伝子検査の指標(ADAMTS13)	対応困難	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	0, 20, 40, 60, 80, 100%	凍結品	×	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術/ 設備的に困難	
抗核抗体	対応困難	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	40倍未満	凍結乾燥品	×	校正	—	3, 4, 5	△	△	—	—	○	小	技術/ 設備的に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機関有無	重点分野	影響度重要度	緊急性	基本物質	規制対応	準規制対応	ロット規模	備考	
H2S/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機)その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	H2S<4ppb	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/設備的に困難	
HCHO/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機)その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	HCHO: <0.01ppm	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/設備的に困難	
国内法で指定されている「麻薬」・「覚せい剤」の標準物質	対応困難	CRM	(有機)その他	医薬品開発の一環	不明(個別のケースにより異なる)	粉体	○	校正	△	3	○	△	—	—	—	小	制度的に困難	
H2Oの動的発生	対応困難	CRM	(有機)その他	燃料電池自動車(FCV)用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	H2O:<5ppm (霜点: -66℃)	発生装置もしくは分析計の校正サービス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/設備的に困難	
CO/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機)その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	CO:<0.2ppm	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/設備的に困難	
CH4/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機)その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	CH4:<2ppm	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/設備的に困難	
O2/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機)その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	O2:<5ppm	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/設備的に困難	
He/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機)その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	He:<300ppm	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/設備的に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
N2,Ar/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	N2+Ar:<100ppm	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/ 設備的に困難	
HCOOH/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	HCOOH:<0.2ppm	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/ 設備的に困難	
NH3標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	NH3:<0.1ppm	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/ 設備的に困難	
HBr,HCl,Cl2/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	HBr+HCl+Cl2:<0.05ppm	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/ 設備的に困難	
CO2/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	CO2:<2ppm	標準ガス	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	△	—	○	小	技術/ 設備的に困難	
軽油 (C6C12C28C44)	対応困難	CRM	(有機) その他	油汚染対策ガイドライン/TPH試験	合計値で100mg/mi	混合標準液	×	校正	—	2	×	△	—	—	○	中	トレーサ ビリティの確保が困難	
C14測定用化学品 (シュウ酸やバイオ樹脂等)	対応困難	CRM	(有機) その他	バイオマス由来度定量測定	C14/C12=1/1012	純物質	○	精度管理	×	2, 5	○	△	—	—	—	中	技術/ 設備的に困難	
気化物質	対応困難	CRM	(無機・有機) その他	品質管理・開発・測定器校正	特定条件で一定量のガスを発生する固体(粉体)or液体など	標準物質	×	校正	△	3	○	△	—	—	—	小	技術/ 設備的に困難	
ナノサイズファイバー 形状標準物質	対応困難	CRM	材料 環境関係	計測器の性能評価、校正	エアロゾル化したとき 1～100個/cm3	凝集の無い懸濁液	×	校正	×	3, 4, 5	○	△	—	—	—	小	技術/ 設備的に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機関有無	重点分野	影響度重要度	緊急性	基本物質	規制対応	準規制対応	ロット規模	備考	
PM2.5自動測定機の質量濃度	対応困難	CRM	(材料)環境関係	大気汚染物質常時監視マニュアルへの対応		標準粉体と発生装置(?)	×	精度管理	△	2, 3, 6	○	○	—	—	○	中	技術/設備的に困難	
水素分析用鉄鋼標準試料	対応困難	CRM	材料	水素脆性評価のための金属中の水素濃度の定量測定	水素濃度 1 wppm、10wppm	標準物質	△	校正	—	2, 4, 5	○	△	—	—	—	小	技術/設備的に困難	
水素分析用アルミニウム標準試料	対応困難	CRM	材料	水素脆性評価のための金属中の水素濃度の定量測定	水素濃度 1 wppm、10wppm	固体	○	校正	—	2, 4, 5	○	△	—	—	—	小	技術/設備的に困難	
標準粒子 10nm以下	対応困難	CRM	材料	10nm以下の妥当性確認用	10nm以下	標準液	○	校正	—	4, 5, 6	○	○	—	○	—	中	技術/設備的に困難	
Pdヘプチルアミン粒子(数nm程度)	対応困難	CRM	物理系	電子デバイス製造に使用されるフィルターの性能試験に用いる標準粒子	Pd濃度0.03%	標準粒子(液)	×	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	×	×	—	—	—	小～中	技術/設備的に困難	
Pdヘキサチオール粒子(数nm程度)	対応困難	CRM	物理系	電子デバイス製造に使用されるフィルターの性能試験に用いる標準粒子	Pd濃度0.03%	標準粒子(液)	×	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	×	×	—	—	—	小～中	技術/設備的に困難	
Ptポリエチレンイミンコロイド粒子(数nm程度)	対応困難	CRM	物理系	電子デバイス製造に使用されるフィルターの性能試験に用いる標準粒子	Pt濃度0.03%	標準粒子(液)	×	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	×	×	—	—	—	小～中	技術/設備的に困難	
ジルコニア粒子(10nm程度)	対応困難	CRM	物理系	電子デバイス製造に使用されるフィルターの性能試験に用いる標準粒子	Zr濃度10%	標準粒子(液)	×	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	×	×	—	—	—	小～中	技術/設備的に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
標準ファインバブル	対応困難	CRM	物理系	ファインバブル認証	1μm以下の安定なウルトラファインバブル	混合標準液	×	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	×	×	—	—	—	小～中	技術/設備的に困難	
透過型電子顕微鏡(TEM)測定時の個数基準になる酸化チタン標準物質	対応困難	CRM	物理系	ナノマテリアルか否かの判定	1-100nmの個数基準で45%,50%,55%	粉体	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	小	技術/設備的に困難	
動的光散乱(DLS)測定時の個数基準になる酸化チタン標準物質	対応困難	CRM	物理系	ナノマテリアルか否かの判定	1-100nmの個数基準で45%,50%,55%	粉体	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	小	トレーサビリティの確保が困難	
標準ファインバブル	対応困難	CRM	物理系	ファインバブル認証	1μm以下の安定なウルトラファインバブル	混合標準液	×	精度管理	×	2, 3, 5, 6	×	×	—	—	—	中	技術/設備的に困難	
平面にパターン(数十μm～100nm)のあるもの	対応困難	CRM	物理系	TOF-SIMS用の標準品	数十μm～100nm	Si-Wafer等	○	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	小	NMIJとして対応困難	
深さにパターン(数十nm～数nm)のあるもの	対応困難	CRM	物理系	TOF-SIMS用の標準品	数十μm～100nm	Si-Wafer等	○	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	小	NMIJとして対応困難	
Auヘキサチオール粒子(数nm程度)	対応困難	CRM	物理系	電子デバイス製造に使用されるフィルターの性能試験に用いる標準粒子	Au濃度0.03%	標準粒子(液)	×	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	×	×	—	—	—	小～中	技術/設備的に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
X線小角散乱用微粒子分散薄膜標準物質	対応困難	CRM	物理系	X線小角散乱分光用	分散薄膜中の微粒子径(数nm～数100nm)	標準物質	△	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	小	技術／設備的に困難	
SOI基板のSi層厚さ&界面/表面ラフネス分析用	対応困難	CRM	物理系	半導体素子の表面分析評価用		標準物質	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	小	技術／設備的に困難	
歪みSi基板の歪み層厚さ&界面/表面ラフネス分析用	対応困難	CRM	物理系	半導体素子の表面分析評価用		標準物質	△	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	小	技術／設備的に困難	
表面分析時の照射損傷評価用	対応困難	CRM	物理系	有機・バイオ物質測定用		標準物質	×	校正	—	4, 5	×	△	—	—	—	小	トレーサビリティの確保が困難	
粒子形状・大きさがトレーサブルな異方性形状な標準粒子粉体 又はラテックス液 (ここで言う形状とは円筒・針状・米粒状等)	対応困難	CRM	物理系	粒子大きさの標準粒子	粒子の短辺が100μm～500μm, 長辺が500μm～2500μm アスペクト比が3～5程度のもの	粉体 又は標準液	×	精度管理	×	2, 3, 5, 6	△	△	—	—	—	中	技術／設備的に困難	
液体の熱伝導率	対応困難	CRM	物理系	装置の校正	室温	標準物質	○	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	中	NMIJとして対応困難	
Si基板上のSiO2薄膜	対応困難	CRM	物理系	3ω法や2ω法などに対する薄膜の熱伝導率評価	熱抵抗が1×10-7m2KW-1程度の薄膜材料の評価	装置に適応した基板上薄膜(例:角10mm)	×	精度管理	×	4, 5	○	△	—	—	—	小	技術／設備的に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
グラファイトシート	対応困難	CRM	物理系	光交流法などに対する面内方向の熱拡散率評価	室温～200℃ 異方性材料で高熱伝導率の評価	装置に適応したサイズの材料(例: 3×30mm)	×	精度管理	×	4, 5	○	△	—	—	—	小	NMIJとして対応困難	
ポリイミドフィルム	対応困難	CRM	物理系	温度波熱分析法やフラッシュ法などに対する厚さ方向の熱拡散率評価(ISO 22007)	100 μ m程度の高分子材料の熱拡散率評価	装置に適応したサイズの材料(例: 角10mm)	×	精度管理	×	4, 5	○	△	—	—	—	小	技術/設備的に困難	
比熱容量標準物質／樹脂材(物質の指定なし)	対応困難	CRM	物理系	DSC、レーザフラッシュ装置でのCp測定の参照物質	室温でのCp:1 kJ/(kg・K)程度	固体	○	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	中	技術/設備的に困難	
薄膜の熱伝導率	対応困難	CRM	物理系	装置の校正	1W/m/K前後、非導電性物質	標準物質	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	中	技術/設備的に困難	
物質の指定なし	対応困難	CRM	物理系	DSC、レーザフラッシュ装置でのCp測定の参照物質	室温でのCp:0.1～0.3 kJ/(kg・K)程度	固体	○	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	中	技術/設備的に困難	
Niなど	対応困難	CRM	物理系	1200℃以上の高温熱分析における熱量校正	純度99.99%以上のもの	純物質	×	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	×	△	—	—	—	大	技術/設備的に困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
石英ガラス	対応困難	CRM	物理系	DSC法やフラッシュ法などに対する厚さ方向の熱伝導率および比熱容量評価	室温～1000℃ 1000℃～1500℃ の2種類	装置に 適応した サイズの材 料(例:	×	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	小	技術/ 設備的 に困難	
ニュートン粘度標準液	対応困難	CRM 、 NMIJ 依頼 試験 又は JCSS	物理系	開発・測定器校正	粘度:0.1～10Pa・s 温度:100～200℃	標準物質	○	校正	—	4, 5	○	△	—	—	—	小	技術/ 設備的 に困難	
(熱伝導率 標準物質)	対応困難	CRM	物理系	フラッシュ法装置の精度検証 項目:「熱拡散率」「比熱容量」	適用温度範囲:室温～ 1,400℃ 形状:φ5、φ10mm、t=1～ 3mm λ 範囲:0.5～500 W/mK	標準物質	△	校正	—	4, 5	×	△	—	—	—	小	技術/ 設備的 に困難	
固体の熱拡散率	対応困難	CRM	物理系	装置の校正	$1 \times 10^{-5} \sim 1 \times 10^{-7} \text{ m s}^{-1}$ 程度の低い値の材料	標準物質	○	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	中	技術/ 設備的 に困難	
物質の指定なし	対応困難	CRM	物理系	ヤング率測定装置の精度確認	異方性のない酸化物セラミックス 使用温度:室温～1000℃	固体	○	精度管理	×	2, 5, 6	×	×	—	—	—	中	NMIJとして 対応困難	
放射率 標準板	対応困難	CRM	物理系	放射率計の精度検証	形状:φ60×5mm ε 範囲:0.01、0.1、0.5、0.7、 0.9、1.0程度	標準物質	○	校正	—	4, 5	△	△	—	—	—	小	NMIJとして 対応困難	

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
バリアフィルム	対応困難	CRM	物理系	水蒸気透過率の評価	室温から100℃の間で使用する水蒸気に対するバリアフィルムで、10の-3乗台しか水蒸気を透過しないバリアフィルム	装置に適応したサイズ (直径100mm×厚み1mm以上)	×	精度管理	×	4, 5	○	△	—	—	—	小	NMIJとして対応困難	
標準旋光板（正の旋光度）	対応困難	CRM	物理系	旋光度測定、日本薬局方 JIS K0063	旋光度が0.5～5度程度の旋光度を持つ旋光板	純物質	×	精度管理	×	2, 3, 5, 6	○	△	—	—	○	大	NMIJとして対応困難	
標準旋光板（負の旋光度）	対応困難	CRM	物理系	旋光度測定、日本薬局方 JIS K0064	旋光度が-0.5～-5度程度の旋光度を持つ旋光板	純物質	×	精度管理	×	2, 3, 5, 6	○	△	—	—	○	大	NMIJとして対応困難	

【ニーズが提出されたが、既に標準物質等が供給されているもの】

しゅう酸塩pH標準液	既に供給済み	JCSS	汎用	pH計の校正	—	標準液		校正									
フタル酸塩pH標準液	既に供給済み	JCSS	汎用	pH計の校正	—	標準液		校正									
中性りん酸塩pH標準液	既に供給済み	JCSS	汎用	pH計の校正	—	標準液		校正									
ほう酸塩pH標準液	既に供給済み	JCSS	汎用	pH計の校正	—	標準液		校正									

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
炭酸塩pH標準液	既に供給済み	JCSS	汎用	pH計の校正	—	標準液		校正									
シアン化合物	シアン化合物イオンはJCSSで供給済み	JCSS	汎用	水質汚濁防止法／排水基準への対応	0.5mg／L	標準液		校正									
リチウム標準液	供給済み	JCSS	汎用	—	—	標準液		校正									
ルビジウム標準液	供給済み	JCSS	汎用	—	—	標準液		校正									
セシウム標準液	供給済み	JCSS	汎用	—	—	標準液		校正									
塩化ナトリウム	供給済み	CRM	汎用	JIS K8005 容量分析対応	—	純物質		校正									
フタル酸水素カリウム	既に供給済み	CRM	汎用	食品衛生法0.1mol/l水酸化ナトリウム溶液のF算出	—	純物質		校正									
アミド硫酸	既に供給済み	CRM	汎用	日本薬局方、飼料安全法などの0.1mol/l水酸化ナトリウム溶液のF算出	—	純物質		校正									
グリシン	既に供給済み	CRM	汎用	窒素定量(燃焼法)の検量線用試薬	—	純物質		校正									
L-アスパラギン酸	既に供給済み	CRM	汎用	窒素定量(燃焼法)の検量線用試薬	—	純物質		校正									
炭酸ナトリウム	既に供給済み	CRM	汎用	日本薬局方0.05mol/l硫酸のF算出 食品衛生法0.05mol/l硫酸のF算出	—	純物質		校正									

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
フタル酸水素カリウム	供給済み	CRM	汎用	JIS K8005 容量分析対応	—	純物質		校正									
全有機炭素(TOC) 0.3mg/L	既に供給済み (純物質として)	CRM	汎用	水道水質基準	測定濃度TOCとして0.3mg/L (水質基準値3.0mg/L)	標準液		精度管理									
イオンクロマトグラフ 用陽イオン、陰イオン	供給済み	JCSS	汎用	水道水質基準	測定濃度Na+0.2mg/L、 K+0.1mg/L、Ca2+0.2mg/L、 Mg2+0.2mg/L、F-0.1mg/L、 Cl-1.0mg/L、PO4-1.0mg/L、 SO42-1.0mg/L、Br- 0.1mg/L、NO2-N0.01mg/L、 NO3-N0.1mg/L、ClO3- 0.1mg/L、ClO4-0.2mg/L、 BrO3-0.002mg/L(水質基準 Na+200mg/L、硬度として 300mg/L、F-0.8mg/L、Cl- 200mg/L、NO2-N0.05mg/L、 NO3-N10mg/L、ClO3- 0.6mg/L、BrO3-0.01mg/L)	水道水 標準物質		精度管理									
ホウ素など水道水質 項目	供給済み	CRM	汎用	水道法水質基準への対応	水道水質基準に係る検査告 示法の定量範囲	水溶液		精度管理									
水銀0.0001mg/L溶 液	JCSS 標準液 として 供給済み	CRM	汎用	水道水質基準/JIS工場排水試験法	測定濃度Hgとして 0.0001mg/L (水道水質基準値0.0005mg /L、JIS工場排水試験法 0.005mg/L)	水溶液		精度管理									

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
ノニルフェノール	JCSS 標準液 の基準 物質と して供 給済み	CRM	環境関係	環境基準への対応	0.1 μ g/L	標準液		校正									
SO2標準溶液(トル エン、ベンゼン等に 溶解したもの)	JCSS 標準ガ ス、 JCSS ガス用 基準物 質あり	CRM	環境関係	悪臭防止法	ppbレベル	混合標 準液		校正									
ホルムアルデヒド標 準溶液(エタノール 等の溶媒に溶解した もの)	JCSS にメタ ノール 希釈標 準液あ り	CRM	環境関係	悪臭、排気ガス	ppbレベル	混合標 準液		校正									
アセトアルデヒド標 準溶液(エタノール 等の溶媒に溶解した もの)	JCSS 標準ガ ス、 JCSS ガス用 基準物 質あり	CRM	環境関係	悪臭、排気ガス	ppbレベル	混合標 準液		校正									
大気粉塵中各種金 属(特にBe As Hg Cr Mn Ni)	一部供 給済み	CRM	環境関係	大気環境基準	環境濃度	粉体／ フィル ター上		精度管 理									
土壌中各種金属(Cd Pb As Se B F Hg)	一部供 給済み	CRM	環境関係	土壌汚染対策法	基準値	紛体		精度管 理									

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
各種金属	一部供給済み	CRM	環境関係	底質調査法(準公定法)	環境濃度	紛体		精度管理										
Cd Cu As	一部供給済み	CRM	環境関係	環境基準(農用地基準)	環境濃度	紛体		精度管理										
絶縁油中のPCB	既に供給済み	CRM	環境関係	PCB特措法	0.5mg/kg	液		精度管理										
土壌中の多量元素、微量元素	既に供給済み	CRM	環境関係	調査・研究	Cd 0.05～2.00ppm	粉体		精度管理										
大気粉塵中の有機物(BaP,レボグルコサンなど)	一部済み	CRM	環境関係			標準物質		精度管理										
有機ヒ素(メチルアルソン酸、アルセノリン、トリメチルアルシン、各種ヒ素糖)	一部供給済み	CRM	食品関係	環境基準(農用地基準)	環境中濃度	粉体		精度管理										
食品中のナトリウム	一部供給済み	CRM	食品関係	食品成分表示	5mg/100g以上、1g/100g程度まで	小麦粉ミックス粉等		精度管理										
白米中のCd、微量元素	既に供給済み	CRM	食品関係	調査・研究	Cd 0.05～2.00ppm	粉体		精度管理										
玄米中のCd、微量元素	既に供給済み	CRM	食品関係	調査・研究	Cd 0.05～2.00ppm	粉体		精度管理										

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
ダイズ中のCd、微量元素	既に供給済み	CRM	食品関係	調査・研究	Cd 0.05～2.00ppm	粉体		精度管理										
トリグリセリド	供給済み(純物質)	CRM	臨床検査関係	臨床検査	50、150、300 mg/dL	凍結品		校正										
透過型電子顕微鏡(TEM)等で平均粒子径・分布の既知の物質	一部供給済み	CRM	材料	遠心沈降測定装置の基準物質装置の校正用	モード径50～200nm程度	固体又は懸濁液		校正										
ポリスチレン(PSL)粒子	一部供給済み	CRM又はNMIJ依頼試験	材料	電子デバイスの生産工程における汚染粒子の測定管理 パーティクルカウンター校正及び性能確認	粒子径、濃度	純水(溶剤)分散		校正										
ポリカーボネイト	供給済み	CRM	材料	陽電子寿命測定	室温での測定	純物質		精度管理										
プラスチック中の有害元素	ABS, PP, PVCは供給済み	CRM	材料	食品衛生法合成樹脂材質試験	各元素 100mg/kg	粒径		精度管理										
粒子径分布範囲が100nmから1000nm程度幅広く分布を持つポリスチレンラテックス	一部供給済み	CRM又はNMIJ依頼試験	物理系	粒子径の標準粒子	粒子径のばらつきが5%以下ラテックス濃度が1～10wt% その他既存のNIST標準粒子の管理方法と同程度のものであり扱いやすいこと	標準液		精度管理										

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
材料熱の拡散率	依頼試験で対応中	CRM	物理系	厚み方向と面内方向で異方性のある材料熱の拡散率測定(材料の種類は問わない)	±3%程度	標準物質		校正										
複合材料の熱拡散率	依頼試験で対応中	CRM	物理系	複合材料の熱拡散率(材料の種類は問わない)	±3%程度	標準物質		校正										
エチルベンゼン	JCSS ガス用 基準物質あり (NMIJ-CRM)	CRM	その他	NMRIにおける1H感度測定	0.1%エチルベンゼン 重クロロホルム溶液	標準液		精度管理										
クロロホルム	JCSS 液用基準物質あり (NMIJ-CRM)	CRM	その他	NMRIにおける1H分解能測定	1, 3%クロロホルム 重アセトン溶液	標準液		精度管理										
整理番号36,37(ベンゼン、キシレン、トルエン5種混合標準ガス)にエチルベンゼン、スチレンを追加及び各濃度10ppm	jcoss標準ガスあり、基準物質のNMIJ-CRM供給済み	CRM	その他	悪臭物質測定	各10ppm	混合標準液		校正										
有機燐化合物(パラチオン、メチルパラチオン、EPN)	一部供給済み(純物質)	CRM又はNMIJ依頼試験	その他	水質汚濁防止法／排水基準への対応	1mg／L	混合標準液		校正										

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機関有無	重点分野	影響度重要度	緊急性	基本物質	規制対応	準規制対応	ロット規模	備考
定量NMR用基準物質(1,4-BTMSB-d4)	整備済み	NMIJ依頼試験	その他	原薬、標品の純度測定	90～100%	純物質		校正									
定量NMR用基準物質(DSS-d6)	整備済み	NMIJ依頼試験	その他	原薬、標品の純度測定	90～100%	純物質		校正									